

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名		総務部 総務課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 1 多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいがあるまちに
 重点的取組 3 地域の特性を生かした拠点をつくり、つなげる

事業名	公共施設調査事業	事業開始年度	平成 25 年度
	庁舎跡地新施設整備基本構想策定（旧宮島支所）	根拠法令 条例 個別計画等	

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	宮島町の住民及び来島者等	新たに整備する施設でのサービス・利便性の向上、地域コミュニティの活性化を図るための基本構想を策定する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	委託手続、業務の管理	受託業者 地元住民	新施設整備の各種提案等 新施設整備利活用の検討・活性化検討

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	旧宮島支所庁舎の解体工事、新たに建設する施設の設計業務及び新築工事等にかかる事業手法を検討するとともに、地質調査を実施した。						
	(1) 旧宮島支所解体・新築工事事業手法等検討 立地の特性、各種法規制のかかる敷地条件にある旧宮島支所庁舎の解体工事、新たに建設する施設の設計業務及び新築工事における業者選定条件を検討整理し、事業の要求水準と取りまとめた。 《業務内容》						
	1 事業条件の把握、課題抽出と対応方針の整理		5 事業手法の検討				
	2 解体施工方法の検証、解体条件の設定		6 事業要求水準書の作成				
	3 新施設の建築条件、諸元の設定		7 デザインビルド型公募プロポーザル実施支援				
	4 斜面安定工事の設計条件						
	(2) 旧宮島支所跡地地質調査 旧宮島支所解体・新築工事のため、地質調査を行った。						
	(3) 旧宮島支所隣接地境界確定測量 隣接する民地との境界確定のため測量を行った。						
	【歳出】						
	旧宮島支所解体・新築工事事業手法等検討業務委託料		8,632,440 円				
旧宮島支所跡地地質調査業務委託料		8,921,880 円					
旧宮島支所隣接地境界確定測量業務		442,800 円					
不動産鑑定評価手数料		533,520 円					

コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越
	財源内訳	直接事業費 A			18,530,640	
財源内訳		国庫支出金				
		県支出金				
		借入金（市債）				
		その他(使用料など)				
	市（市税など）		18,530,640			
	人件費(按分) B	人	0.50 人	4,229,000		
	総事業費(A+B)			22,759,640		
ト換算	①	人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人		
		市民1人当たり		194		
	②					

到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
	活動	地域住民とのワークショップ	回		1		
	各種団体との検討会議	回		1	1		
成果	事業手法等の検討		検討	検討	検討		